

Windows 10 及び Windows Server 2016 における FlexNet Publisher の設定方法

2019/11/29

Windows 10 及び Windows Server 2016 には Windows Defender ファイアウォール(※1)が搭載されており、ネットワークを介した外部からの侵入及び外部への通信を検知・遮断する機能が提供されています。クライアントマシンとライセンスサーバーマシンの通信が遮断されると、ライセンスサーバーマシンのライセンスマネージャー(※2)が通信不能になり、クライアントマシンの Advance CAD が起動できなくなります。Windows 10 及び Windows Server 2016 上でライセンスマネージャーを起動する際には、ネットワーク環境に合わせて以下のどちらかの方法を選択し、FlexNet Publisher の通信を許可してください。

方法 1. FlexNet Publisher モジュールの許可設定

方法 2. FlexNet Publisher で使用するポートの許可設定

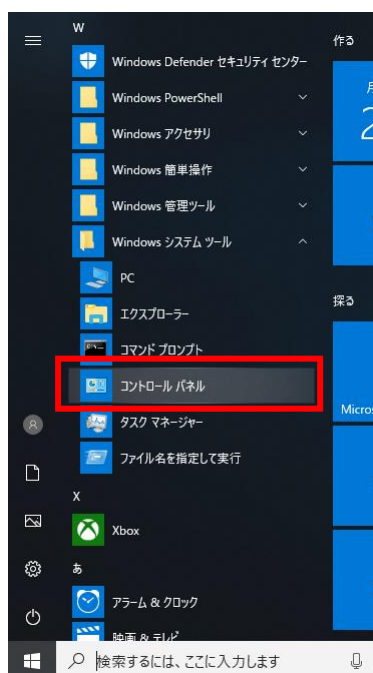
※1 バージョン 1709 (Fall Creators Update) 以前は Windows ファイアウォールという名称でした。

※2 FlexNet for Advance CAD。ライセンス管理システムの FlexNet Publisher を採用しています。

方法 1. FlexNet Publisher モジュールの許可設定

1-1. コントロールパネルを起動。

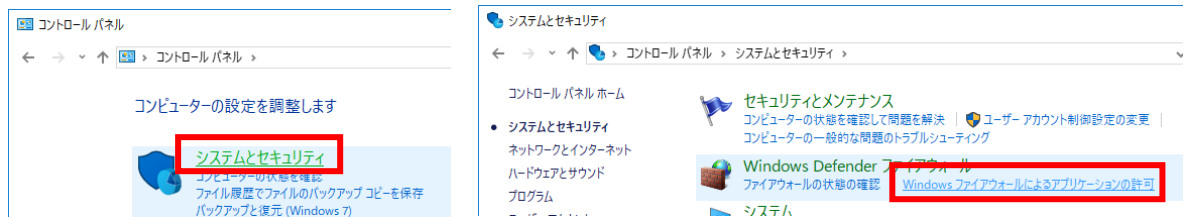
[スタートメニュー]→[Windows システムツール]→[コントロールパネル]



Windows 10 及び Windows Server 2016 における FlexNet Publisher の設定方法

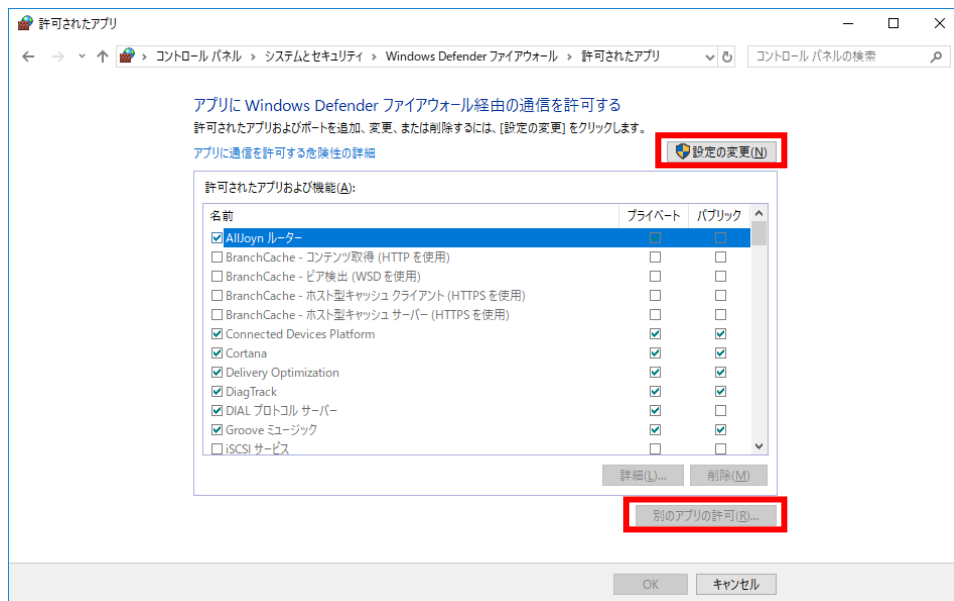
1-2. 許可されたアプリを開く。

[システムとセキュリティ]→[Windows ファイアウォールによるアプリケーションの許可]

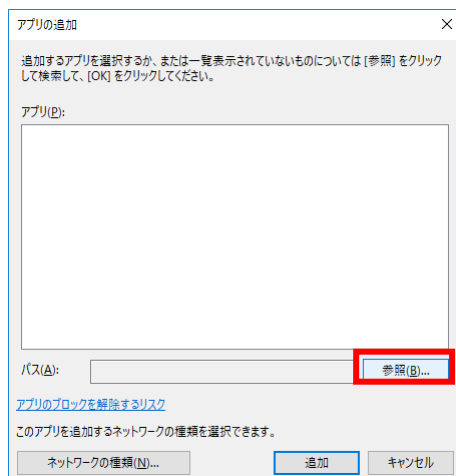


1-3. [別のアプリの許可]をクリック。

※ ボタンが押せない場合には、[設定の変更]をクリックしてください。



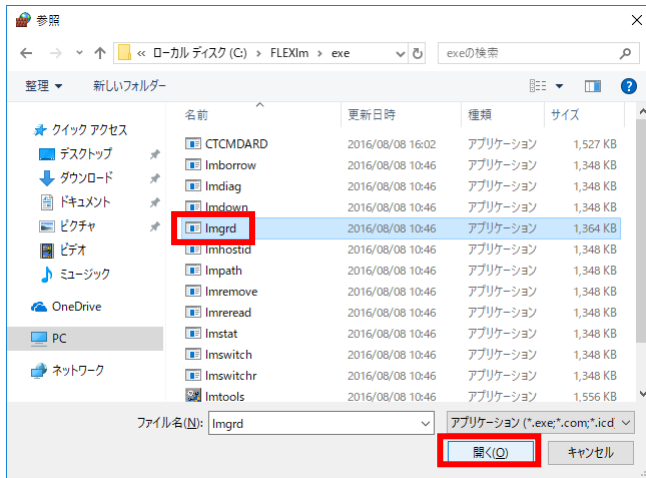
1-4. [参照]をクリック。



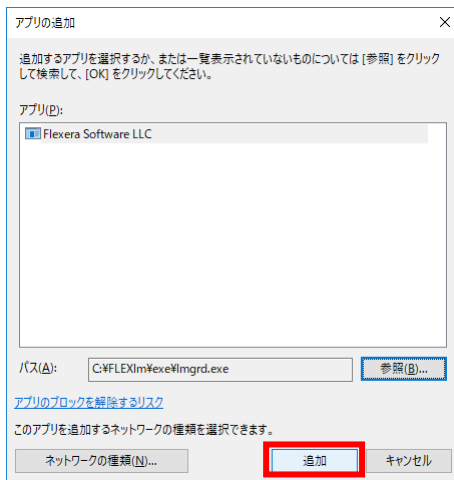
Windows 10 及び Windows Server 2016 における FlexNet Publisher の設定方法

1-5. Imgrd.exe を指定し、[開く]をクリック。

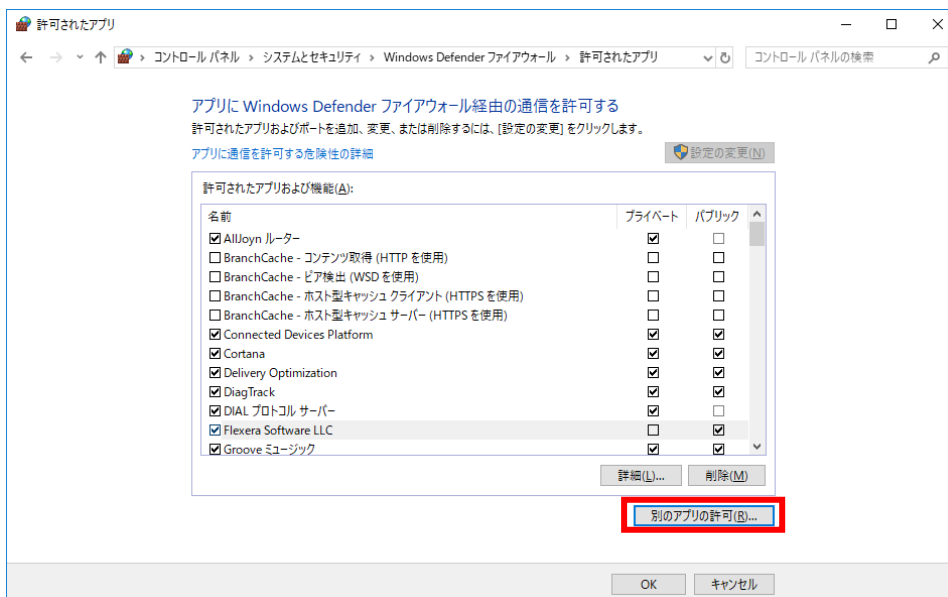
※ <FlexNet for Advance CAD のインストールディレクトリ>¥exe 配下を参照してください。



1-6. [追加]をクリック。



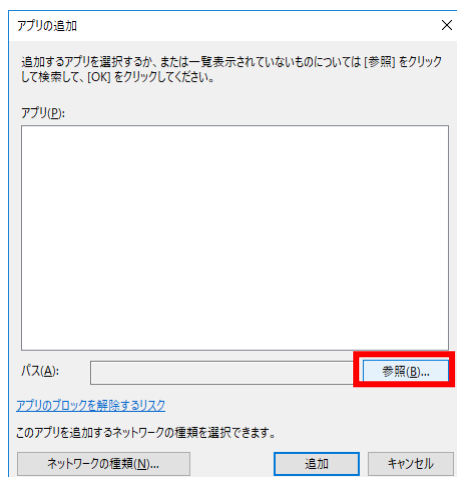
1-7. [別のアプリの許可]をクリック。



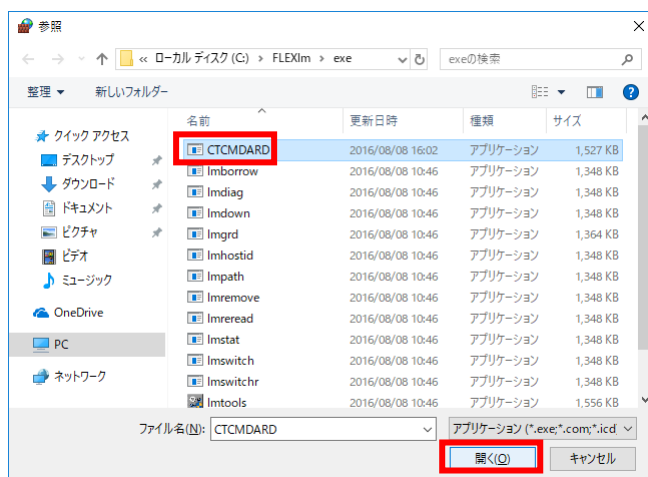
Windows 10 及び Windows Server 2016 における FlexNet Publisher の設定方法

1-8. 1-4 から 1-6 までと同様の手順で、CTCMDARD.exe を追加。

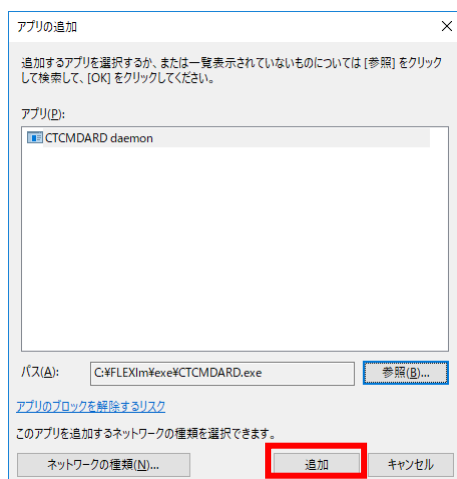
[参照] をクリック。



CTCMDARD.exe を指定し、[開く] をクリック。



[追加] をクリック。



Windows 10 及び Windows Server 2016 における FlexNet Publisher の設定方法

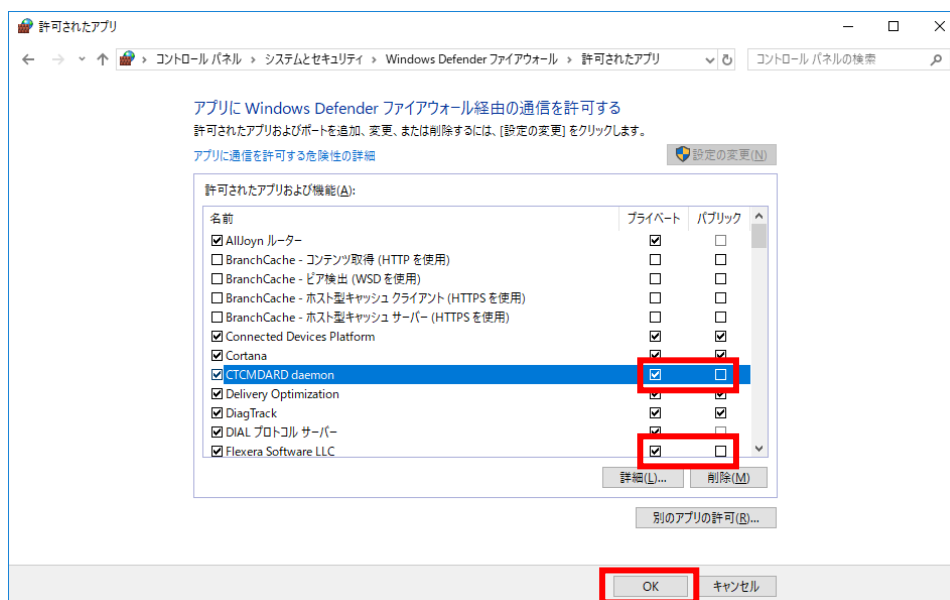
1-9. ネットワーク構成に合わせて使用するプロファイルをチェックし、[OK]をクリック。

※ プロファイルは以下の3種類です。

ドメイン ドメインに接続されている職場のネットワーク

プライベート ネットワーク上のユーザーとデバイスを認識している、ホームまたは社内のネットワーク

パブリック 空港、喫茶店など、公共の場のネットワーク



方法2. FlexNet Publisher で使用するポートの許可設定

ポートの許可が必要なプログラムは、ライセンスデーモン (lmgrd.exe) とベンダデーモン (CTCMDARD.exe) の2つです。

Advance CAD のライセンスファイルでは通常、ライセンスデーモンのポート番号に 7282 が、ベンダデーモンのポート番号に OS のデフォルトが使用される仕様です。

ライセンスデーモンのポート番号を指定するには、ライセンスファイルをテキストエディタで開き、SERVER 行の 7282 を使用していないポート番号に置換します。

ベンダデーモンのポート番号を指定するには、ライセンスファイルをテキストエディタで開き、VENDOR 行の最後に port=xxxxx (xxxxx は使用していないポート番号に置換) と記述します。

指定例：ライセンスデーモンのポートを **7283** に、ベンダデーモンのポートを **17283** に指定。

(前部省略)

:

SERVER server 000000000000 TCP:7283

VENDOR CTCMDARD C:¥FLEX¥lm¥EXE¥CTCMDARD.exe port=17283

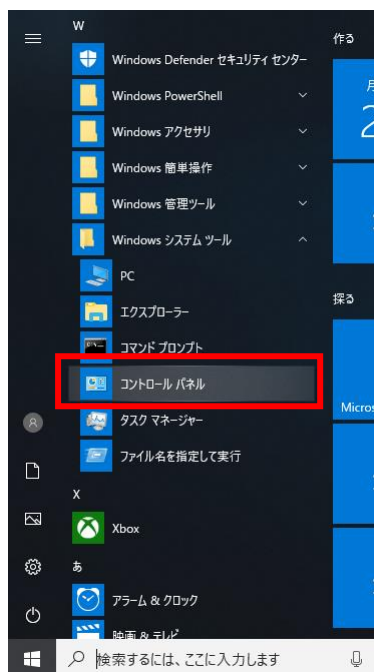
:

(後部省略)

Windows 10 及び Windows Server 2016 における FlexNet Publisher の設定方法

2-1. コントロールパネルを起動。

[スタートメニュー]→[Windows システムツール]→[コントロールパネル]



2-2. セキュリティが強化された Windows Defender ファイアウォールを開く。

[システムとセキュリティ]→[Windows Defender ファイアウォール]→[詳細設定]



2-3. 新規の受信の規則ウィザードを起動。

[受信の規則]→[新しい規則...]



2-4. 規則の種類を設定。

[ポート]にチェックし、[次へ]をクリック。



2-5. プロトコルおよびポートを設定。

[TCP]、[特定のローカルポート]にチェック、ポート番号を入力し、[次へ]をクリック。

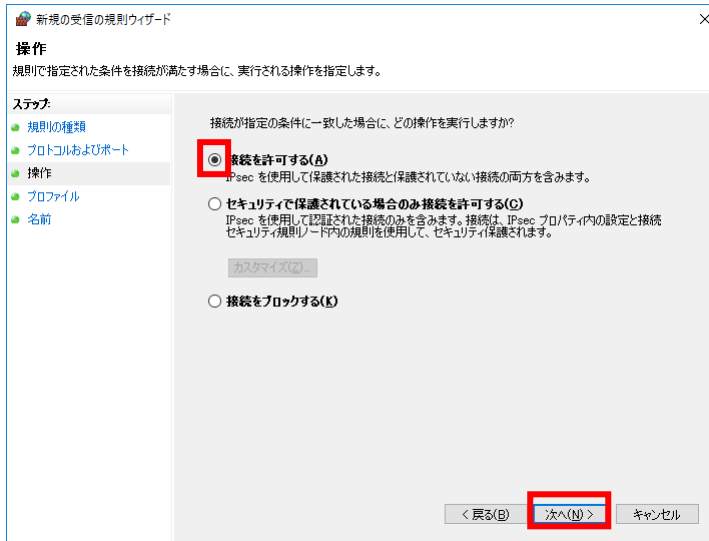
※ ポートを複数指定する際はカンマ(,)で区切って入力してください。

※ ポートを範囲指定する際はハイフン(-)で下限値-上限値の様に入力してください。



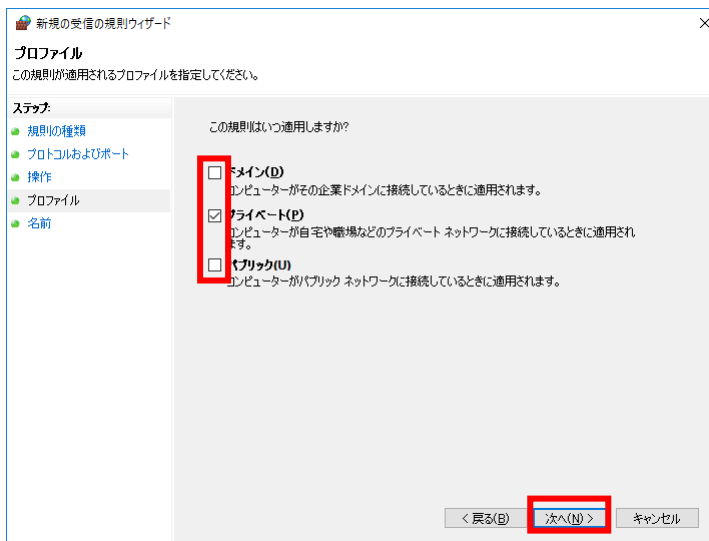
2-6. 操作を設定。

[接続を許可する]にチェックし、[次へ]をクリック。



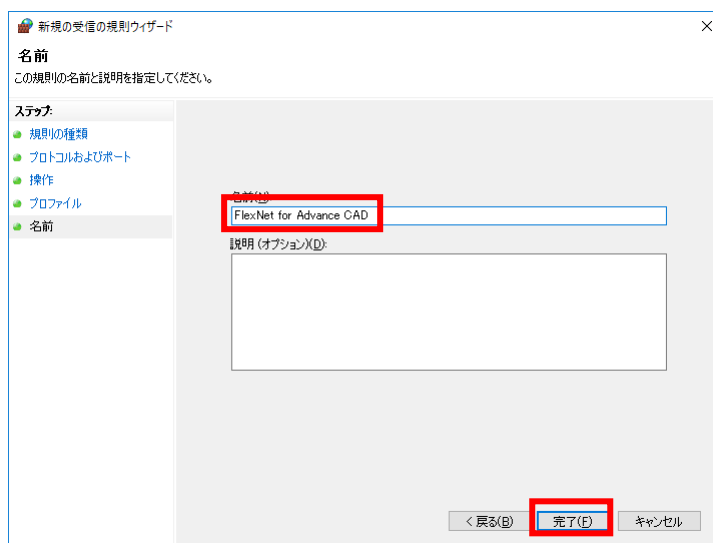
2-7. プロファイルを設定。

ネットワーク構成に合わせて使用するプロファイルをチェックし、[次へ]をクリック。



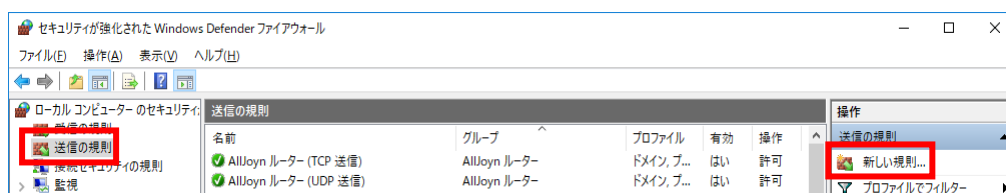
2-8. 名前を設定。

名前を入力し、[完了]をクリック。



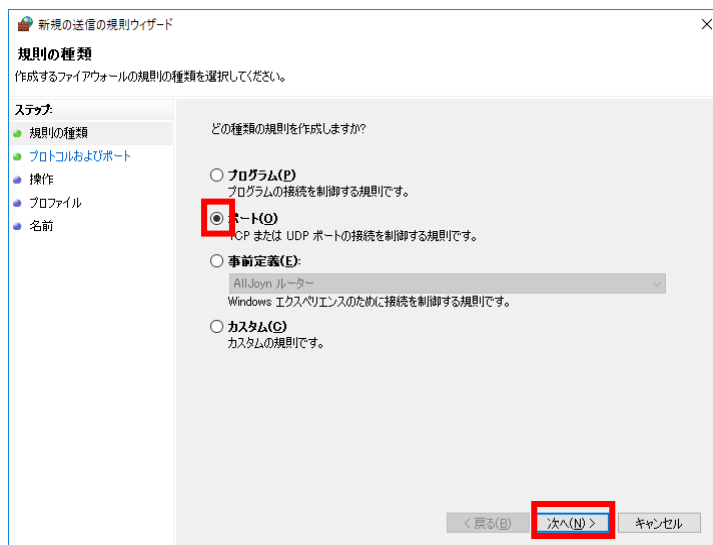
2-9. 新規の送信の規則ウィザードを起動。

[送信の規則]→[新しい規則...]



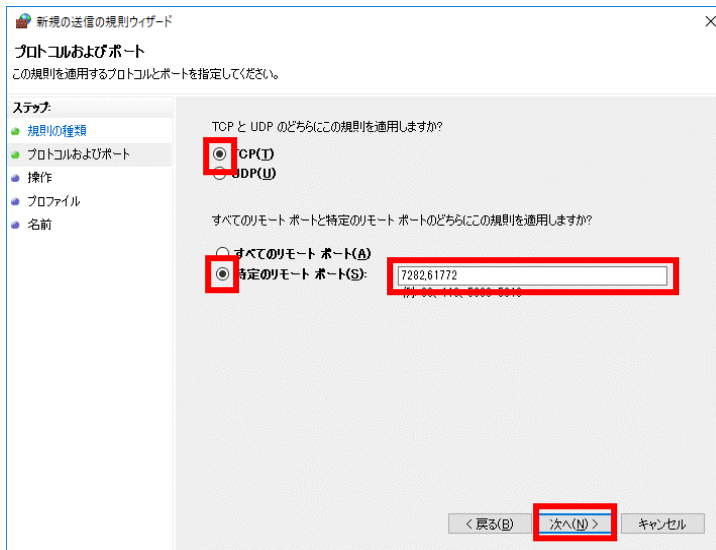
2-10. 2-4 から 2-8 までと同様の手順で、送信の規則を追加。

[ポート]にチェックし、[次へ]をクリック。



Windows 10 及び Windows Server 2016 における FlexNet Publisher の設定方法

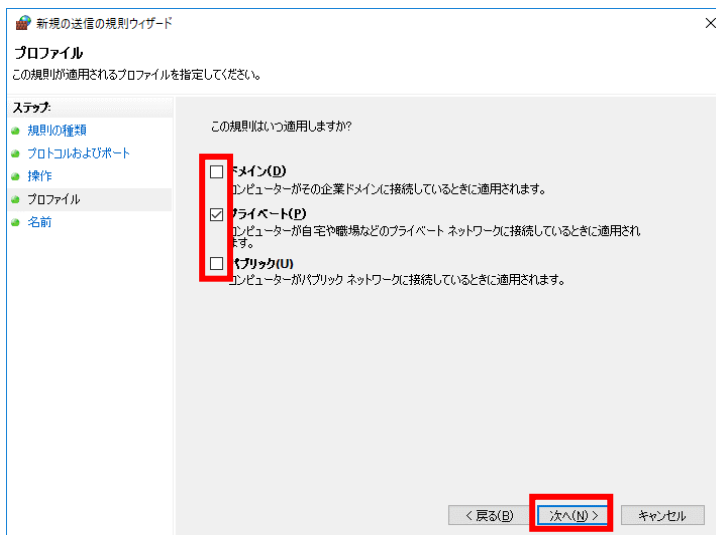
[TCP]、[特定のローカルポート]にチェック、ポート番号を入力し、[次へ]をクリック。



[接続を許可する]にチェックし、[次へ]をクリック。

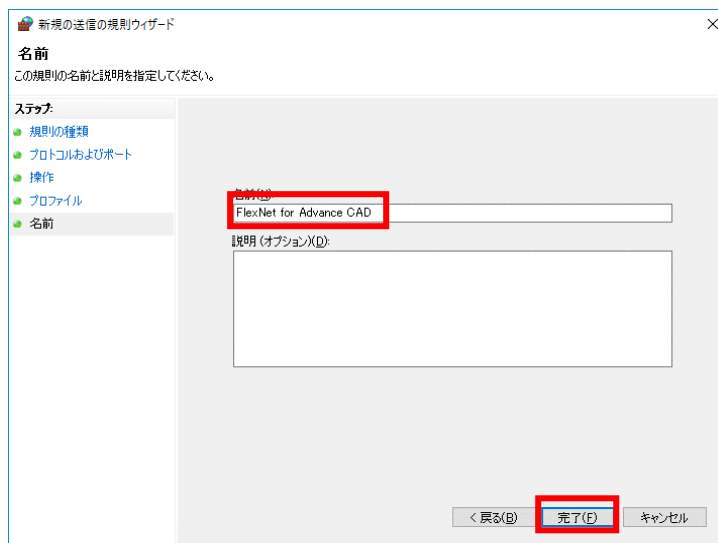


ネットワーク構成に合わせて使用するプロファイルをチェックし、[次へ]をクリック。



Windows 10 及び Windows Server 2016 における FlexNet Publisher の設定方法

名前を入力し、[完了]をクリック。



以上